

令和6年度 随意契約の状況及び入札参加者の辞退理由等について

資料 2

令和7年7月10日
建設工事等入札・契約
審 議 会

1 随意契約の状況について

(1) 随意契約の件数及び理由 (※ 随意契約を締結できる理由の詳細は、資料2参考資料を参照)

年度	随意契約の理由			
	第1号該当	第2号該当	第8号該当	計
令和3年度	4 件	2 件	1 件	7 件
令和4年度	1 件	3 件	0 件	4 件
令和5年度	1 件	2 件	0 件	3 件
令和6年度	3 件	2 件	0 件	5 件

(2) 年度別の契約の件数及び案件 (第2号該当随意契約)

年度	件数	案 件 名	「資料2参考資料」 第2号の該当番号
令和3年度	2 件	米子浄化場ロータリーアトマイザーほか補修工事	(8)
		桜の苑火葬炉設備補修工事	(8)
令和4年度	3 件	古紙梱包設備安全装置設置工事	(8)
		米子浄化場ロータリーアトマイザーほか補修工事	(8)
		桜の苑火葬炉設備補修工事	(8)
令和5年度	2 件	米子浄化場ロータリーアトマイザーほか補修工事	(8)
		桜の苑火葬炉設備補修工事	(8)
令和6年度	2 件	米子浄化場ロータリーアトマイザーほか補修工事	(8)
		桜の苑火葬炉設備補修工事	(8)

2 辞退者が発生した案件数、辞退者数及び辞退理由の内訳

年度	案件数	辞退者数	辞退理由			
			技術者配置不可	予定価格超過	作業内容等困難	その他
令和3年度	2 件	2 者	0 者	0 者	1 者	1 者
令和4年度	4 件	4 者	1 者	0 者	1 者	2 者
令和5年度	5 件	7 者	2 者	4 者	0 者	1 者
令和6年度	4 件	6 者	2 者	3 者	0 者	1 者

※ 案件数は、各年度で辞退者が1者以上発生した件数

3 案件別の具体的な辞退理由（令和6年度予算に係る契約分）

案件番号	工事名	指名者数	辞退者数	辞退理由		入札 (見積) 日
1	江府消防署移転新築建築主体工事	3 者	2 者	配置	技術者の配置が困難になったため	R6. 7. 30
9	米子浄化場スクリーニング定量ポンプ補修工事	4 者	1 者	価格	予定価格の範囲内での入札が困難なため	R6. 6. 18
21	リサイクルプラザ火災警報装置設置工事	3 者	2 者	価格	予定価格の範囲内での見積もりが困難なため	R6. 7. 24
業2	旧灰溶融施設（エコスラグセンター）解体撤去工事設計業務	5 者	1 者	その他	工事の積算方法が想定していた手法と異なっていたため	R6. 6. 4

※「配置」、「価格」、「作業」は、それぞれ「技術者配置不可」、「予定価格超過」、「作業内容等困難」の略

4 失格者が発生した案件数、失格者数及び失格理由の内訳

年度	案件数	失格者数	失格理由		
			最低制限価格 下回り	入札書不備	その他
令和３年度	２ 件	２ 者	２ 者	０ 者	０ 者
令和４年度	６ 件	１３ 者	１３ 者	０ 者	０ 者
令和５年度	６ 件	８ 者	８ 者	０ 者	０ 者
令和６年度	８ 件	１０ 者	１０ 者	０ 者	０ 者

※ 案件数は、各年度で失格者が1人以上発生した件数

5 最低制限価格を下回ったことにより失格となった者へのアンケート結果 (令和6年度入札執行分)

案件 番号	担当 課	積算 要領	案件名	参加 者数	失格 者数	ア シ ケ ー ト 回 答 状 況																									
						応札額での工事対応				最低制限価格の見込み				最低制限価格の算出方法				設計額から減額する経費（複数選択可）								最低制限価格を下回った理由					
						可能	不可	どちら とも	回答 不可	実際> 見込	実際< 見込	実際＝ 見込	回答 不可	積算 要領	会社 独自	その 他	回答 不可	機器 費	直接 工事 費	共通 仮設 費	現場 管理 費	据付 間接 費	一般 管理 費	決め てない	減額 して ない	回答 不可	最低 高額	落札 希望	算出 誤り	その 他	回答 不可
非 公 開																															
計						9	-	1	-	6	-	4	-	8	1	1	-	3	-	1	2	2	8	1	1	-	2	4	1	1	-

※ 積算要領欄の「公建築」、「廃棄物」、「下水道」、「用地調」は、それぞれ「公共建築工事積算基準」、「廃棄物処理施設点検補修工事積算要領」、「下水道用設計標準歩掛表」、「用地調査等業務費積算基準」の略。